

教科・科目	情報・社会と情報	単位数	2(前期1+後期1)		
		ライン	3	開講時期	前期と後期

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解し、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、判断、処理、表現するとともに、効果的にコミュニケーションを行うことができる。
使用教科書・副教材等	社会と情報(東京書籍)

2 評価の観点等

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	情報の特徴と情報化が社会に果たす役割や及ぼす影響に関心をもち、身のまわりの問題を解決するために、情報機器や情報通信ネットワークを活用し、情報社会に積極的に参画しようとしている。	観察 レポート	25%
b. 思考・判断・表現	情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために、情報の特徴と情報化が社会に果たす役割と及ぼす影響について、思考を深め、適切に判断し表現している。	観察 レポート	25%
c. 技能	情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するための技能を身に付け、効果的にコミュニケーションを行っている。	レポート 試験	25%
d. 知識・理解	場情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するための知識を身に付け、情報の特徴と情報化が社会に果たす役割と及ぼす影響を理解している。	レポート 試験	25%

3 学習計画

スクーリング回数	学習内容	学習のねらい	評価の観点			
			a	b	c	d
前期	① 私たちを取り巻く情報	メディアの種類と特徴及び、メディアリテラシーについて理解し、批評的な読み解きをしようとする。	○			
	② アナログからデジタルへ①	10進法と2進法、16進法について、理解することができる。				○
	③	この回は実施されません				
	④ アナログからデジタルへ②	デジタルデータの特徴を理解し、写真や画像の編集を行うことができる。			○	
	⑤ 情報の表現と伝達	コンピュータによる情報伝達の特徴と注意点及び適切なメディアの選択について学び、思考を深めることができる。		○		
	⑥ インターネットの利用	インターネットや電子メールの仕組みを理解し、効率よく情報を検索することができる。			○	
	⑦ ネットワークとコミュニケーション	インターネット上のメディアについて学び、適切に表現することができる。		○		
後期	⑧ 情報化の影響と課題①	情報社会における望ましい態度について学ぼうとする。	○			
	⑨ 情報化の影響と課題②	情報犯罪や迷惑行為と安全対策について理解することができる。				○
	⑩ 法律と個人の責任	著作権と著作権法について理解するとともに、プライバシーと個人情報漏洩の対策について学ぼうとする。	○			
	⑪ 社会における情報システム	情報システムの種類と特徴を理解するとともに、情報技術による社会変革について学び、思考を深めることができる。		○		
	⑫	この回は実施されません				
	⑬ 情報システムと人間	情報システムと情報社会の問題点とその対策について学び、ユニバーサルデザインについて理解することができる。				○
	⑭ 情報社会と問題解決	問題解決の手順について学び、情報機器を適切に選択し活用することができる。			○	

4 単位修得の条件(次の「スクーリング」、「レポート」、「試験」の条件のすべてを満たすことが必要。)

スクーリング	前期2回以上、後期2回以上出席すること。	
	放送視聴について	実施しない。
	教科別質問教室について	スクーリング回数に含めることができない。
レポート	前1回～前4回、後1回～後4回のすべてに合格すること。	
試験	前期1回、後期1回、それぞれに合格すること。	

○ 学習の記録		担当の先生	先生		登録				
スクーリング回数	学 習 内 容	レポート				スクーリング実施日			
		回	提出日・合格		日S	月S	火S	木S	
前期	① 私たちを取り巻く情報	前1	1	2	4/23	-	4/25	4/20	
			3	4					
	② アナログからデジタルへ①	前2	1	2	5/14	-	5/16	5/11	
			3	4					
	③	この回は実施されません							
	④ アナログからデジタルへ②	前3	1	2	6/11	-	6/13	6/8	
			3	4					
	⑤ 情報の表現と伝達				6/25	-	6/27	6/22	
⑥ インターネットの利用	前4	1	2	7/9	-	7/11	7/6		
		3	4						
⑦ ネットワークとコミュニケーション				7/23	-	7/25	7/20		
試験	レポート前1～前4の内容		本試験	追再試	8/20	-	8/22	8/17	
後期	⑧ 情報化の影響と課題①	後1	1	2	10/8	-	10/10	10/5	
			3	4					
	⑨ 情報化の影響と課題②	後2	1	2	10/22	-	10/24	10/19	
			3	4					
	⑩ 法律と個人の責任	後3	1	2	11/5	-	11/7	11/9	
			3	4					
	⑪ 社会における情報システム				11/19	-	11/21	11/16	
	⑫	この回は実施されません							
⑬ 情報システムと人間	後4	1	2	12/17	-	12/19	12/14		
		3	4						
⑭ 情報社会と問題解決				1/7	-	1/9	1/4		
試験	レポート後1～後4の内容		本試験	追再試	1/21	-	1/23	1/18	

【先生からのメッセージ】

日常生活において情報や情報技術は欠かせないものとなっています。社会と情報を学習することで、単なる知識や技能の獲得だけではなく、今後ますます変化していくであろう情報社会に取り残されることなく、積極的に参画する望ましい態度を身に付けることにつながるため、できるだけ毎回のスクーリングに出席しましょう。